

## イザヤ書 31章 (70人訳)

- 1 助けを求めるためにエジプトに下るものは災いである、彼らは馬や馬車を頼みとする、それは彼らの数が多いからである：馬に乗る多くの群集、そして彼らはイスラエルの神を頼みとしない、主を求めようとしない。
- 2 それゆえ主は賢くも彼らの上に邪悪をもたらす、主のことばは挫折しない、そして彼は邪悪な人々の家々に向かって、彼らの空しい望みに向かって立ち上がる。
- 3 エジプト人は人であって神でない、馬の体である、彼らのうちには何の助けもない、しかし、主はその手を彼らの上に下す、そして助け手は倒れる、そしてみなともに滅びる。
- 4 それゆえ主はこのように私に言われる、獅子が吼える時、または獅子の子がその獲物の上に乗る、その上で叫ぶ時、山々が彼の声で満ちるように、そして動物たちがその激しい怒りのゆえに打たれ、恐ろしくなるように、そのように万軍の主がシオンの山、その山々の上にくだり戦う。
- 5 鳥が飛ぶように、そのように万軍の主は守る、彼はエルサレムを守る、そして彼は助け、救い、運び出す。
- 6 戻れ、あなた方、イスラエルの子らよ、深く罪深い助言を画策するものたちよ。
- 7 それはその日、人々は彼らの手で造った銀の偶像と金の偶像を放棄する。
- 8 そしてアッシリア人は倒れる：偉大な人の剣も、卑しい人の剣も彼を食らわない、また彼は剣の顔から逃げることもない；しかし若い者は打ち負かされる。
- 9 それは彼らが岩によりざんごうとともに囲まれるからである、そして打ち負かされる、そして逃げるものはとりこにされる。そのように主はいわれる、シオンに種を持ち、家の友をエルサレムに持つものは幸いである。